

各位

No.26017

2026 年 10 月 19 日

ノイルイミュン・バイオテック株式会社

<https://www.noile-immune.com>

当社独自の PRIME 技術を搭載した CAR-T 細胞療法 TAK-102 (NIB102) の第 I 相臨床 試験結果が『Cancer Immunology Research』に掲載

～管理可能な安全性プロファイルと固形がんに対する生物学的活性を示す初期的な知見を報告～

当社の自社創薬パイプライン NIB102 について、導出先であった武田薬品工業株式会社が TAK-102 として実施した第 I 相 first-in-human 用量漸増試験の結果が、学術誌『Cancer Immunology Research』に掲載されましたので、お知らせいたします。なお、NIB102 に関する権利は武田薬品工業株式会社から返還され、現在は当社に帰属しております。

NIB102 は、免疫細胞療法の治療効果を高める当社独自の革新的技術である PRIME (Proliferation-Inducing Migration-Enhancing) 技術を搭載した Glypican-3 (GPC3) を標的とした CAR-T 細胞療法です (当社「事業計画及び成長可能性に関する事項」^{注1)} の 34 頁参照)。

武田薬品工業株式会社が TAK-102 として実施した第 I 相 first-in-human 用量漸増試験では、計 11 例の被験者に治験製品が投与されました。本試験において、管理可能な安全性プロファイルが示されるとともに、腫瘍縮小や病勢安定、腫瘍組織への CD8 陽性 T 細胞の浸潤増加など、固形がんに対する生物学的活性を示す初期的な知見が得られました。

このたび、これらの結果が学術誌『Cancer Immunology Research』において、以下のとおり論文発表されました。

- 論文タイトル： Autologous Glypican-3-Targeted, Armored CAR T Cells in Patients with Advanced Solid Tumors: A Phase 1 Dose-Escalation Study of TAK-102
- ジャーナル名： Cancer Immunology Research
- DOI： 10.1158/2326-6066.CIR-25-0855
- Pubmed URL： <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/42709571/>

注1) 「[事業計画及び成長可能性に関する事項](#)」

【ノイルイミュン・バイオテック株式会社について】

ノイルイミュン・バイオテック (TSE: 4893) は、免疫細胞療法の治療効果を高める当社独自の革新的技術である「PRIME 技術」を搭載した PRIME CAR-T 細胞で、固形がんに対する次世代のがん免疫療法の実用化に取り組むアカデミア発のバイオテック企業です。PRIME 技術は、様々なキメラ抗原受容体 (CAR) との組み合わせによる新規医薬品の創出や、多様なモダリティへの応用が可能で、他の技術との協働により今後多くのがん治療アプローチの開発が期待できます。ノイルイミュンは、日々の事業活動への取り組みを通じて、「がんを克服できる社会の創生に貢献する」ことを目指します。

詳細については、<https://www.noile-immune.com/>をご覧ください。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-12-10 T&G 浜松町ビル 5 階

ノイルイミューン・バイオテック株式会社

pr@noile-immune.com